パッキンの確認

ランプ交換後のパッキンの圧縮状態に注意してください。3本山線がくっきり途切れずに見えている状態が正常です。

仕　様

21W形

項目	値
使用電圧範囲	85～242V
定格電圧	100～240V
定格消費電力	20.5～22.3W
定格入力電流	0.08~0.25A
適用電灯の定格消費電力	21W
定格周波数	50／60Hz
最大連結時電力	380W
最大連結本数	18本
交換ランプ	(昼光色)FT5-21D (赤)FT5-21R (緑)FT5-21G (青)FT5-21B (黄/防虫)FT5-21Y
I　P(保護等級)	IP 65
ケーブル長さ	1.9m
全長	1276mm
質量	1040g

屋外用
二重絶縁構造 回

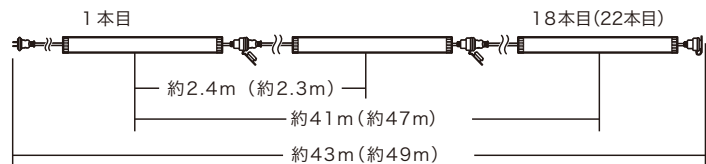
14W形

項目	値
使用電圧範囲	85～242V
定格電圧	100～240V
定格消費電力	14.5～15.2W
定格入力電流	0.06~0.17A
適用電灯の定格消費電力	14W
定格周波数	50／60Hz
最大連結時電力	310W
最大連結本数	22本
交換ランプ	(昼光色)FT5-14D (赤)FT5-14R (緑)FT5-14G (青)FT5-14B (黄/防虫)FT5-14Y
I　P(保護等級)	IP 65
ケーブル長さ	1.9m
全長	978mm
質量	900g

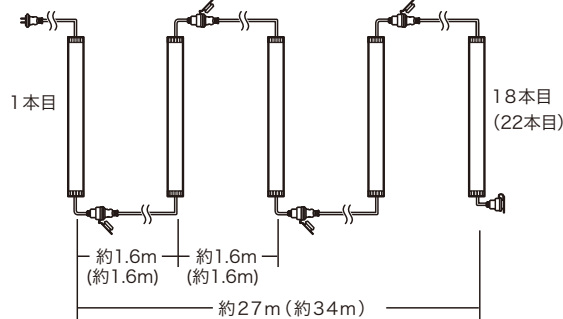
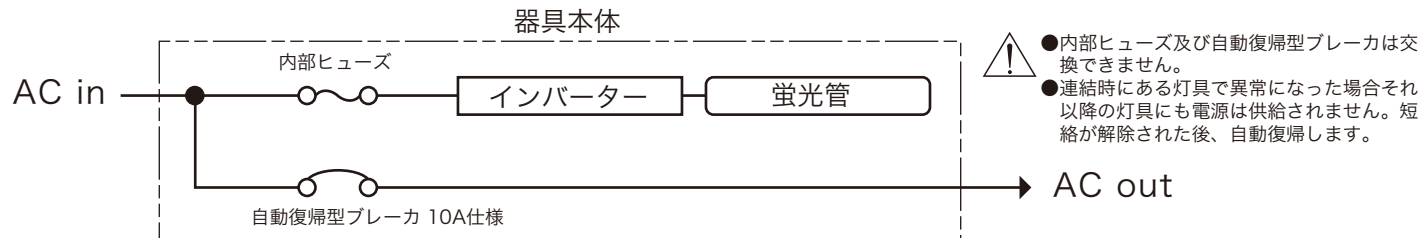
屋外用
二重絶縁構造 回

使用例

最大18本連結の場合（21W形の場合）

●使用例 1：ヨコ型（直線）に設置した場合　※(　)内は14W形の場合

●使用例 2：タテ型に設置した場合　※(　)内は14W形の場合

保護機能

●内部ヒューズ及び自動復帰型ブレーカは交換できません。
●連結時にある灯具で異常になった場合それ以降の灯具にも電源は供給されません。短絡が解除された後、自動復帰します。

保証期間

保証期間：1年（ただし保証期間内でも次の場合は保証できません）

- ●火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変
- ●使用上の誤り、異常電圧による故障
- ●分解・改造での破損
- ●施工後の交換または撤去費用
- ●お買上げ年月日の証明できる伝票等のない場合
- ●ランプについては初期不良のみ保証の対象となります。

〒579-8014　東大阪市中石切町3-13-16

ML1DCG

JEFCOM

Vフリーライト T5タイプ・連結タイプ 屋外用(IP65) 取扱説明書

<21W形> PDW-T5-VF21J(昼光色)　PDW-T5-VF21J-R(赤)　PDW-T5-VF21J-G(緑)　PDW-T5-VF21J-B(青)　PDW-T5-VF21J-Y(黄/防虫)
<14W形> PDW-T5-VF14J(昼光色)　PDW-T5-VF14J-R(赤)　PDW-T5-VF14J-G(緑)　PDW-T5-VF14J-B(青)　PDW-T5-VF14J-Y(黄/防虫)

この度はVフリーライト（T5タイプ・連結タイプ）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。お読みになった取扱説明書は何時でも見られる所に保管してください。

⚠警　告

- ●ご使用前に損傷部分又は不具合がないかチェックし異常がある場合は必ず修理に出してください。異常があったまま使用しますと重大な事故の原因となる恐れがあります。(破損・ケガの原因)
- ●調光機能付装置への接続は絶対にしないでください。(破損や発煙の原因)
- ●ランプの交換、お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(感電の原因)
- ●濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- ●当社に無断で改造したり分解しないでください。(破損・ケガの原因)
- ●指定の電源電圧、周波数以外の電源では使用しないでください。(破損・発煙の原因)
- ●電源コードを利用して製品をぶら下げるような設置はしないでください。(落下の原因)
- ●振動のある場所へのネジ止め等による常設的な設置はしないでください。(落下の原因)
- ●衝撃や経年変化等でひび割れたり劣化したもの、取り付け壁面の劣化がある場合は使用しないでください。(落下の原因)
- ●ランプ部を紙や燃えやすいものでおおったりしないでください。(火災・発煙の原因)
- ●高温になる場所、火気の近くでは使用しないでください。(火災・発煙の原因)
- ●本製品は防爆構造にはなっていませんので、可燃性、揮発性の雰囲気の中では使用しないでください。(火災の原因)

⚠安全上のご注意

- ●ランプの交換時、ランプの温度が十分に下がっていることを確認してから、発光部(ガラス管)を強く握りしめないようにして取り替えてください。(ヤケドやケガの原因)
- ●ランプ交換の際、内部にゴミ等(特に可燃物、導体)が入らないように注意してください。(破損や発煙の原因)
- ●小さなお子様が触れない所に設置、保管してください。(落下・ケガの原因)
- ●本体に強い衝撃を与えないでください(破損・ケガの原因)
- ●ランプ交換の際、不用になったランプは安全な包装をし、法令に従って処分してください。(ケガの原因)
- ●AC200V用としてプラグ等を変更する場合は、有資格者が設備基準に従ってご利用ください。

⚠使用上のご注意

- ●電動工具等は接続しないでください。
- ●製品を振り回したり、投げつけたりしないでください。
- ●電源プラグをコンセントから抜く時は必ずプラグをしっかり持ってください。
- ●電源コードは人や車が踏みつけたりしないよう設置してください。
- ●ランプは電子式インバーターを使用していますので、ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は本製品から離してご使用ください。また、無線機等に雑音が入る場合もありますので事前に確認し、対策を講じてください。
- ●直流電源では使用しないでください。
- ●寸法に合わないランプは無理に使用しないでください。
- ●腐食性ガスの発生する場所での使用、設置はしないでください。
- ●周囲温度が40℃以上を超える場所では使用しないでください。
- ●点滅を頻繁に繰り返す装置(人体センサー、点滅コントローラー等)への接続はランプの寿命が短くなることがあります。
- ●電源投入直後、低温時は明るくなるまでに時間がかかります。
- ●器具の清掃の時は必ず電源をきってから、中性洗剤を薄めたものを柔らかい布にしみ込ませてふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ●発動発電機使用の場合、低歪交流波(高調波成分の少ないもの。下図参照)を使用してください。(この場合はAC200V以下)

- ●発動発電機での運用の場合は、出力電圧、出力周波数が十分安定し、安全を確認してから出力ブレーカを入れてください。
- ●出力が立ち上がり途上では、絶対に発動発電機のブレーカは入れないでください。灯具が破損する場合があります。
- ●出力ブレーカを入れたまま灯具に不安定な電源を直接供給する事は灯具に大きなダメージを与える事がありますのでご注意願います。

特長

軽量・コンパクト

●T5ランプ使用でパイプ径φ36mm。持ち運び、設置に便利。

電圧フリー

●100V系、200V系のどちらの電源でも、切り替えなしで使用できる
●発動発電機を利用できる

完全防雨・完全防塵

●耐熱、高強度の透明ポリカーボネイトパイプで耐粉塵構造・防雨型
●屋外用(IP65)
●高湿環境でも使用できる

連結タイプ

●両端に防雨型のプラグとソケットを付けた連結タイプで、直線的に連結できる
●21W形で18本まで連結可能(直線で約81m)、最大380Wまで利用できる
●14W形で22本まで連結可能(直線で約92.4m)、最大310Wまで利用できる
●連結時、別コネクターケーブルが不要の為コスト削減と作業時間の短縮ができる

省エネ

●高力率95%以上
●省電力

その他

●付属金具で様々な設置にも対応
●インバーター回路内蔵(瞬間点灯、チラツキなし、白熱電球に比べ明るさアップで省エネ)
●リフレクター板がない広範囲ライティング
●二重絶縁構造 回

用途

●工事現場　●農業・畜産　●漁業　●海岸地域など

セット内容

開梱して下記の部品がそろっていることを確認してください。

●本　体　1本
●フック付吊下げ金具　1個
●吊下げ金具　1個

付属金具の取付方法

吊下げ金具

❶ ネジ(M4×34)を外します。

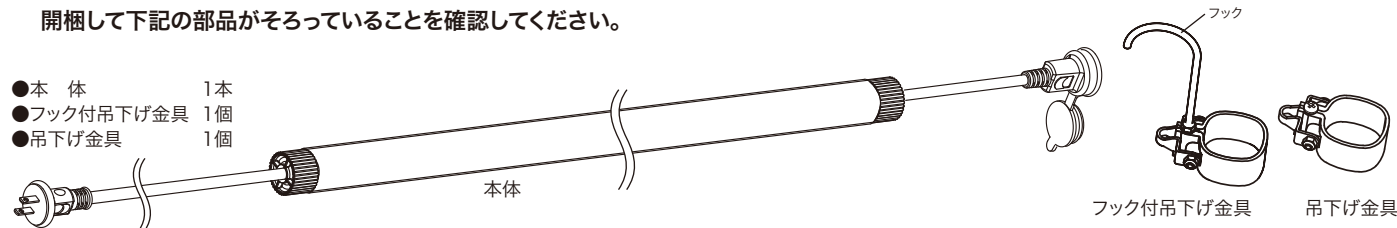
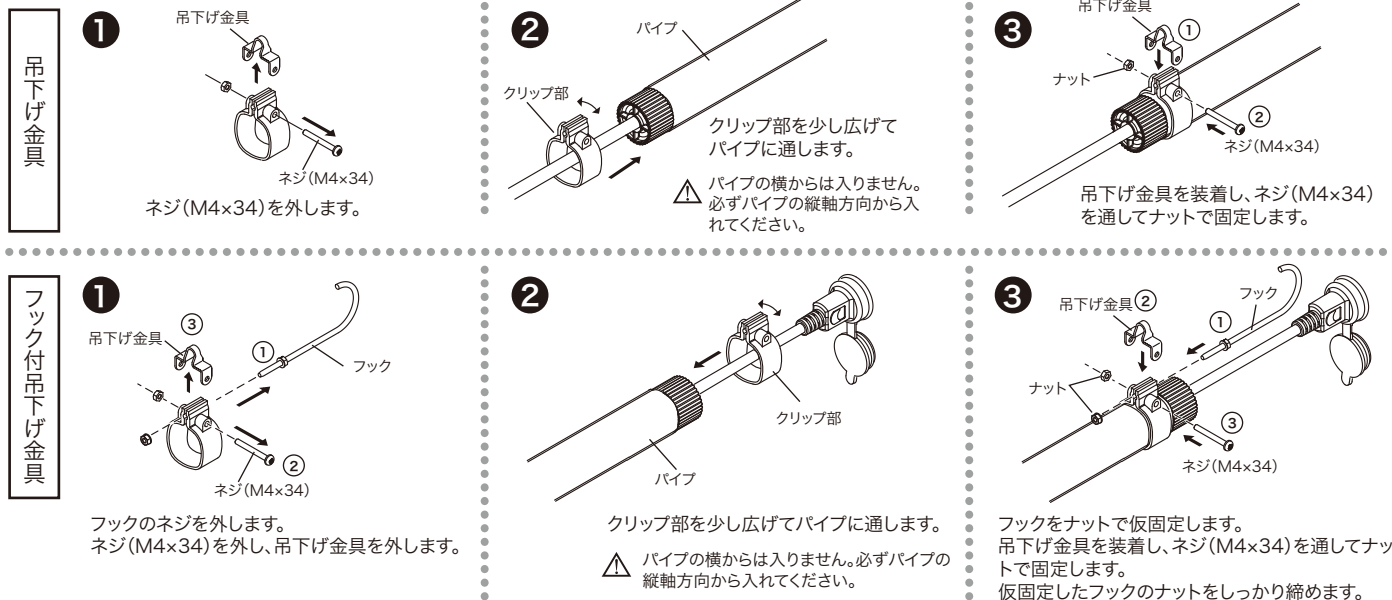
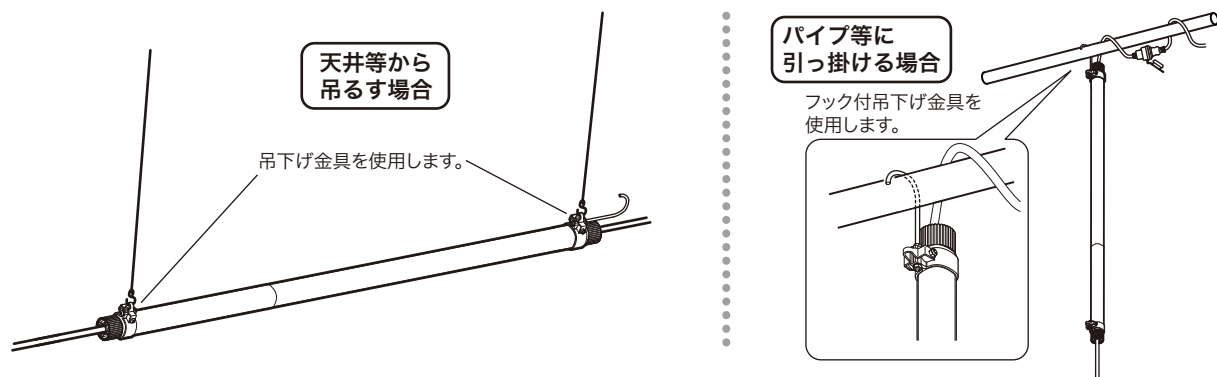
❷ クリップ部を少し広げてパイプに通します。
⚠ パイプの横からは入りません。必ずパイプの縦軸方向から入れてください。

❸ 吊下げ金具を装着し、ネジ(M4×34)を通してナットで固定します。

フック付吊下げ金具

❶ フックのネジを外します。
ネジ(M4×34)を外し、吊下げ金具を外します。

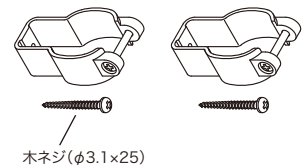
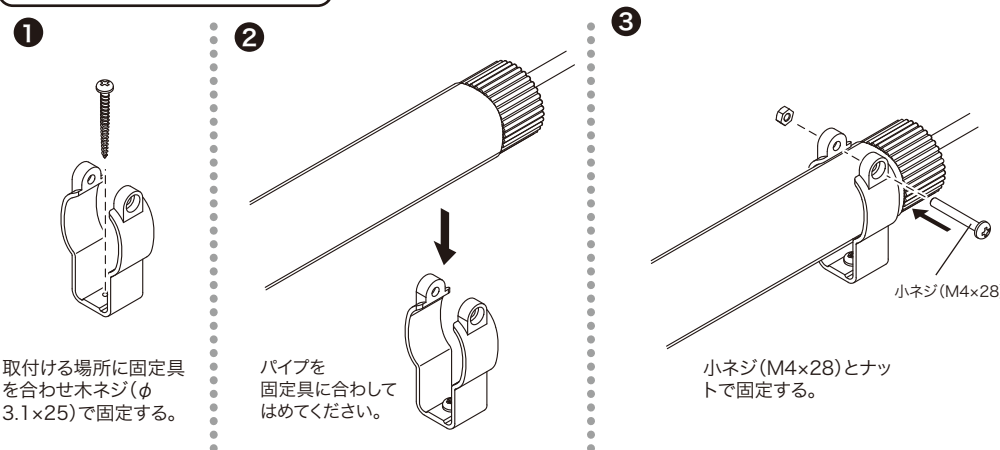
❷ クリップ部を少し広げてパイプに通します。
⚠ パイプの横からは入りません。必ずパイプの縦軸方向から入れてください。

❸ フックをナットで仮固定します。
吊下げ金具を装着し、ネジ(M4×34)を通してナットで固定します。
仮固定したフックのナットをしっかり締めます。

設置方法

別売固定具　PDW-T5-VFK

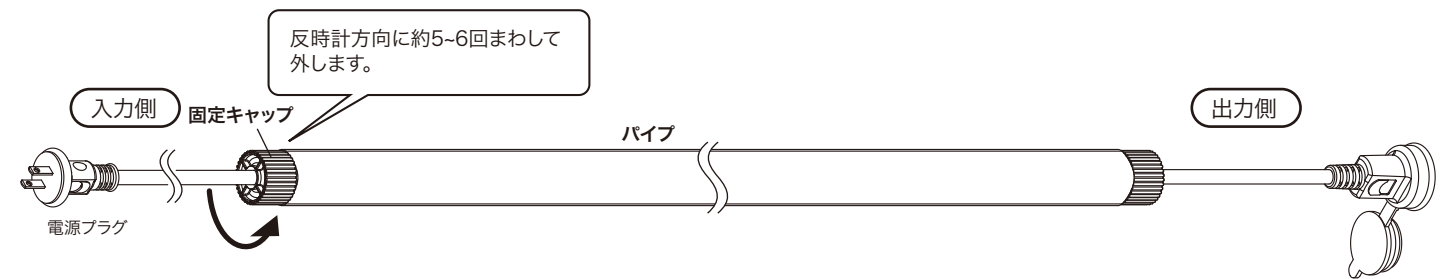
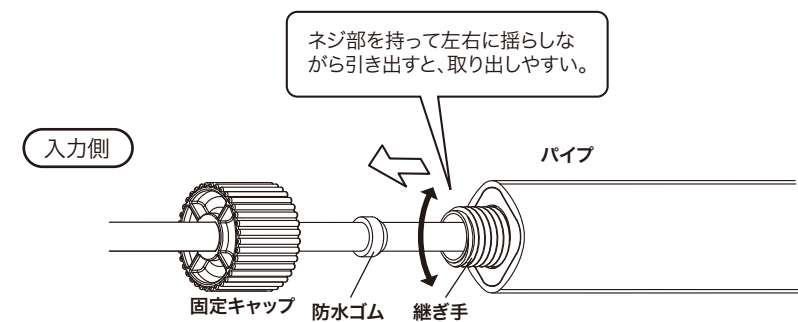
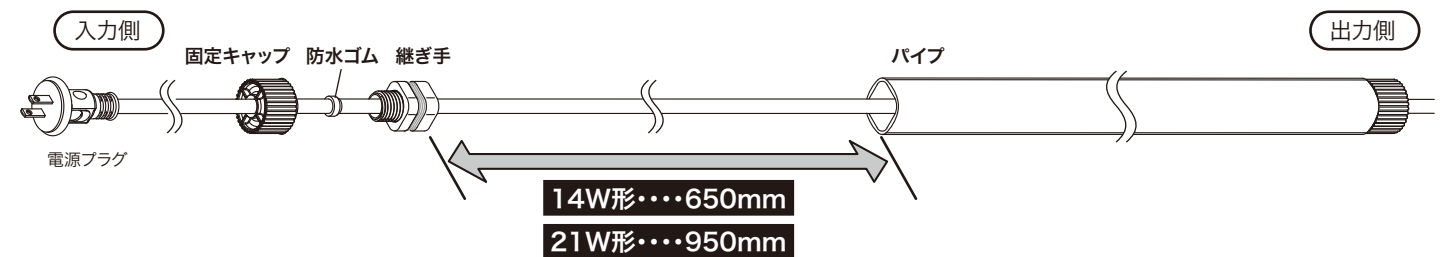
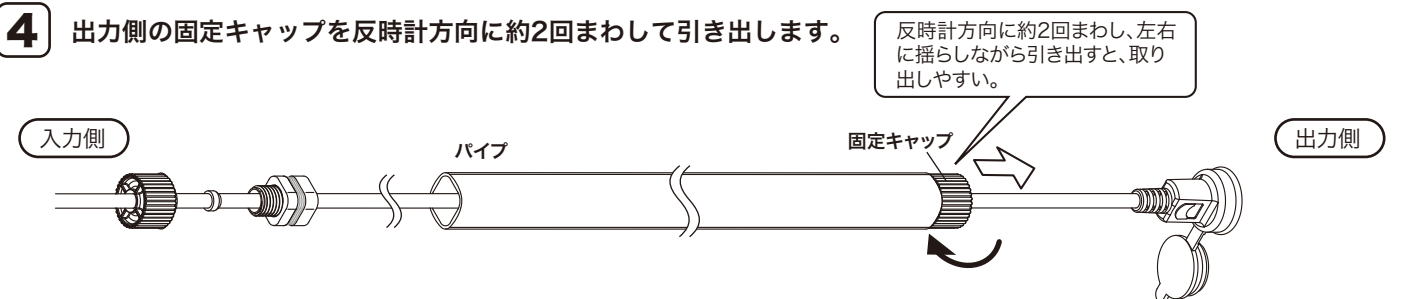
壁・床・天井に設置する場合は別売の固定具をご使用ください。

❶ 取付ける場所に固定具を合わせ木ネジ(φ3.1×25)で固定する。

❷ パイプを固定具に合わして はめてください。

❸ 小ネジ(M4×28)とナットで固定する。

ランプ交換方法

⚠ 安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 入力側の固定キャップを反時計方向に約5〜6回まわして外します。

2 継ぎ手を左右にゆらしながら手前に引き出します。

3 継ぎ手とパイプの間隔が下記の長さになるように固定キャップ、防水ゴム、継ぎ手をずらしてください。

4 出力側の固定キャップを反時計方向に約2回まわして引き出します。

5 ランプユニットを引き出し、ランプを90°まわして交換します。逆の手順で元通りにセットします。

⚠ パッキン表面やランプユニットに異物が付着しないよう注意してください。